



にのみや

広報

昭和45年12月号 №94

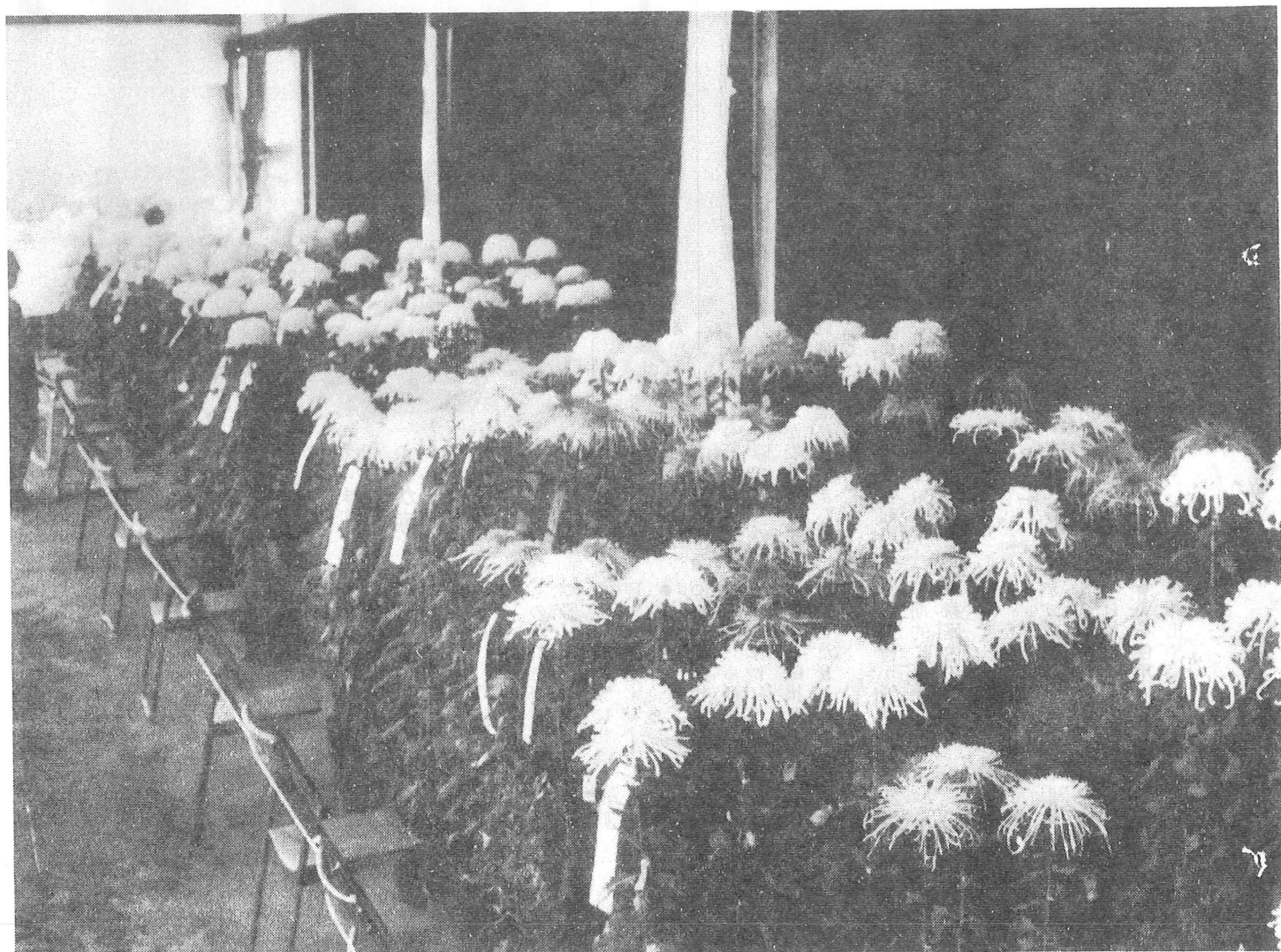
1970年12月15日発行 全世帯配布

発行所 二宮町役場

神奈川県中郡二宮町二宮919番地

電話 0463 (71) 0767(代表)

印刷所 二宮町 (株)池田印刷所



菊花150点…文化祭を開催

「にのみや文化祭」は、11月3日の文化の日を中心に3日間開催されました。11月1日には、俳句吟行会、少年少女の映画会を行ない、3日には、菊花・いけ花写真・絵画・幼児画・資料展などの文化展と、町内の方方による民謡、コーラス舞踊、謡曲などの芸能も盛大に、公民館で行なわれました。

また、町教育文化に功労のあった古田晃(図書寄贈)、門林房子、西山国治、善波静一郎、片岡福松(以上社会体育功労)、原清治、鈴木至郎、堅山利忠(以上教育関係功労)の諸氏が、町より表彰を受けられました。23日には、大磯方面へ史蹟めぐりが行なわれ、約50人が参加され有意義な催しとして喜ばれました。

町の人

(11月1日現在)

総人口 21,718人

男 10,758

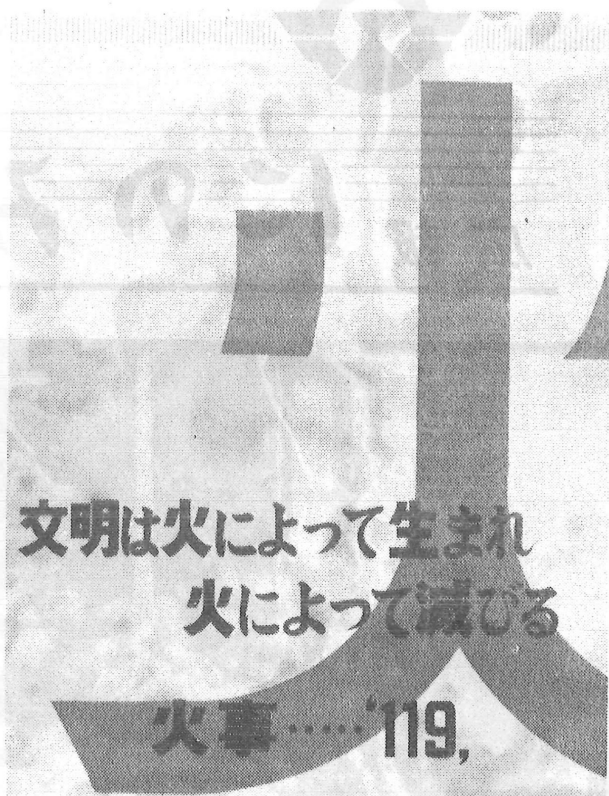
女 10,960

有権者数 14,589

世帯数 5,646

面積 8.96km²

人口密度 2.424



火災シーズン来たる

町では年末年始の火災特別警戒を、12月25日から1月10日まで行ないます。

年末になり、生活のあわただしさの中で、火を使用することが多くなり、火災が多発することが予想されます。

昨年県下の12月に起こった火災件数は、四一二件と年間が一番多い数字になっています。火災の原因では、たばこの不始末が一番で、たき火、風呂、ストーブ、煙突などになっています。

町消防団では、特別警戒を実施するために、町内全域に、立看板、ポスターの掲示、消防車などで防火の呼びかけを行ない、また消防団では、器具の点検・整備、消防水利の確認など、もし火災が起こった場合を考えて体勢を整えます。

火災のない町に

火災は、毎年毎年増加しています。最近の火災統計から見ると、火災は十分ごとに日本のどこかで発生し、

わが家の防火

また毎日一億円以上の財産が灰になっていきます。この原因のほとんどが、ちょっとした不注意や不始末で発生しています。

たのしい

家庭を火災から守るために、火を使う場所や器具を注意

して調べましょう。ちょっとした破損や故障でもそのままにしておかないで、すぐ修理し清潔に使いましょう。また火の取扱いについて、よく考えて火災が起こらない、安全な取扱いをするように家族みんなで努めましょう。

どんなことに

注意をすれば

- たばこ
- 寝たばこはやめましょう。
- 灰皿はふちが広く、底が

深い安全なものを使う。

- 灰皿の吸がらを捨てるときは、水をかけ消火を確かめる。(ゴミ箱などから出火することもあります。)
- 石油ストーブ
- 器具の取扱いは正しく。
- 家族みんなで取扱をよく知っておくこと。
- まわりにこぼれた油はすぐによくふきとる。
- 電気器具
- 使用後は、必ずスイッチを切り、コンセントをはずしておくこと。
- 一つのソケットにいくつもの器具を使わない。
- 器具のちょっとした故障でも、専門家に相談して修理して使用する。
- 煙突
- 煙突が屋根や壁などを貫通している所には、めがね石を使用する。
- 煙突が破損したり、ひびが入ったりしたまま使用しない。
- 火の粉が飛ばないように定期的に掃除をする。
- 家庭内では
- ヘヤースプレー、マニキュア、ペンジン、塗料、燃料アルコールなどは、引火しやすいので、火のある所では絶対に使わないこと。
- 火を使用するときは
- 外出や寝る前などには必ず火の始末を見なおすこと。
- たき火をするときは、消火用の水を用意する。

各分団のサイレンを鳴らします

12月29日～31日 午後9時

- 火のものと点検をもう一度!!
- 寝たばこはやめましょう!!

火事のはきは

● まず通報、初期消火

火事のはきはあわてないことが一番大切です。

あわてたり、一人で消火しようとすることは、火事を大きくする原因です。

火事のはきは大きな声で隣近所に知らせて協力を求め、通報と消火に分れて行動する。火事の通報は「局番なしの一一九番」、場所目標、状況をはっきりとい

ってください。

● 火事は恐ろしい

昔から「火の用心」ということが叫ばれています。

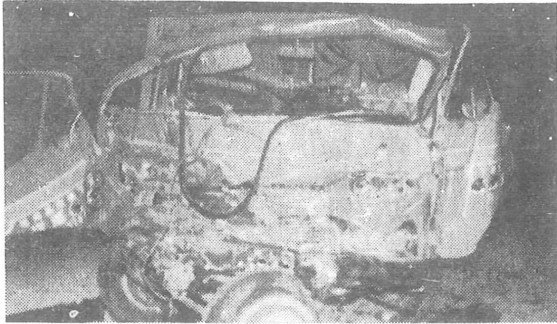
しかしあまり火事は起こらないだろうと、軽い気持ちでタバコなどを捨てる、油類のそばでマッチをするなどをしています。

火災予防について、もっと身近なものにするためにも火事になったらどうするか話し合うことが大切です。火のものとに注意して、恐ろしい火災から大切な生命や財産を守りましょう。

出 初 式

昭和46年1月7日 午前10時
二 宮 中 学 校 校 庭





飲酒運転をなくそう

—道路交通法改正で

規則・罰則が強化—

ことしも12月11日から来年1月10日まで、県下一せいに「飲酒運転追放運動」が行なわれます。

これから年末年始にかけ忘年会、新年会などで、飲酒の機会が多くあります。ことし大磯署管内で起きた飲酒運転による事故は、次の表の通りです。

	発生件数	死者	傷者
45年1月～10月	15	2	8
44年1月～10月	21	1	21
増減	-6	+1	-13

これは、飲酒運転による罰則が強化されたことと、一般に飲酒運転に対する認識が深まってきたためです。

酒酔い運転による事故の70%は裁判所で実刑を受けており、免許取消しを受けている人も多いためです。また死亡者の点から見ると、飲酒運転以外の事故は、三十五件に一人ですが、飲酒運転の場合は、七件に一人という高い死亡率になっています。このように飲酒による事故は、ほとんどが死亡または重傷という悲惨な結果になります。

「少しぐらいは飲んでも……」という気持が、自分よりも、なんの罪もない人までの幸福を奪ってし

まうこととなります。

飲酒運転を追放するため、次のことを必ず守りましょう。

●車を運転する方へ

○酒を飲んだときは絶対に運転しない。

○酒の出る席には車を運転して行かない。

○酒を少しでも飲んだら、絶対ハンドルをにぎらない。

●ドライブイン・酒類提供業者の方へ

○運転する人には絶対に酒を飲ませない。

○車を運転してきた人には酒類を出さない。

○酒を飲んだ人が運転しようとするときは、タクシーなどを利用させる。

●一般の方へ

○酒を飲んだ人には絶対に運転させない。

○酒を飲んだ人の車には絶対に乗らない。また最後まで運転させないように引きとめる。

○車を運転してきたお客さんには、お酒を出さない。

投票率は八六%

△町長・町議選挙の結果▽

11月15日に行なわれた町長及び町議会議員の選挙は、今回6カ所の投票所で行なわれ無事終了しました。

各候補者の得票数

○町長選挙

柳川 賢二 四六八四票

杉崎 惣一 三八九二票

古沢 新一 三四九二票

(無効投票数二五一票)

○町議会議員選挙

加藤 秀哉 七一五票

鈴木平八郎 六七四票

西山 昇 六六一票

古沢 時衛 六〇四票

小林 金治 五九〇票

西村 義弘 五七三票

森 祥三 五六六票

原 兼太郎 五六三票

落合 恒雄 五六三票

善波 義光 五五八票

翌日、公民館での開票、

井上 浩 五四九票

原 長吉 五二九票

二見 正平 五〇九票

杉崎 六郎 五〇四票

善波 寅雄 五〇〇票

結城 芳政 四六〇票

野崎 幸雄 四一九票

野谷 長蔵 四一八票

池田 準一 三九三票

相馬 正雄 三九三票

水島 清 三八二票

関口 定義 三四八票

佐藤 一郎 三三二票

五味 清重 二六六票

(無効投票数二四九票)

町議会議員の得票には、同姓(善波)の各候補者に案分票がありました。少数点以下は省略しました。

統計だより

人口増加率は42%

県内で4番目

—国勢調査の結果より—

10月1日現在で行なわれた国勢調査の人口概数などがわかりました。

人口概数は二一、六四八人で、世帯数は五、六二二世帯になりました。

人口増加率は、前回(35年)の40年(12%)から、今回の40年(45年)の四二%と高い増加率になっています。

また、一世帯当り人員は三、八五五人で、人口密度で

昭和45年国勢調査人口概数

	世帯数	人口			前回調査に対する増加			1世帯当り人員	人口密度(1km ²)	女100人につき男	総人口に占める割合
		総数	男	女	増加世帯	増加人口	人口増加率				
県計	1,534,094	5,470,802	2,822,080	2,648,782	384,152	1,040,059	23.5	3.57	2,295	106.5	100.0
中郡	23,053	91,553	45,931	45,622	7,001	19,270	26.7	3.97	1,118	100.7	1.7
大磯町	6,543	26,153	12,876	13,277	809	1,129	4.5	4.00	1,521	97.0	0.5
二宮町	5,622	21,648	10,711	10,937	2,125	6,402	42.0	3.85	2,416	97.9	0.4
伊勢原町	10,888	43,752	22,344	21,408	4,067	11,739	36.7	4.02	785	104.4	0.9

○12月の納税○

固定資産税
第3期分の納期は
—12月25日まで—

も前回一、七〇六人から、二四一六人となり、七一〇人増の過密度になっています。また男女比は、女百人に対して男九七、九人でした。

広報メモ



45年工業統計

調査を実施

この調査は、わが国における製造業に属するすべての事業所を調査する製造業の調査です。

調査は統計法に基づく指定統計で、工業統計調査規則によって、毎年12月31日現在で実施されます。

調査員が昭和46年1月5日前後に、対象事業所へ伺いますのでよろしくご協力ください。

また、県輸出生産統計調査も合わせて行ないます。

年末助け合いに

ご協力を

10月に実施いたしました「赤い羽根」運動については、みなさんのご協力により、町の目標額以上の成果になり、厚くお礼申し上げます。

12月1日より「年末助け

合い」運動が、全国一斉に行なわれます。

毎年各方面からの多数の善意により、町内の不幸な方に、みなさんの善意を配分してきました。

昨年は町内の恵まれぬ家庭五十六世帯一五九人と町関係の二十六人が収容されている十八カ所の施設・病院及び心泉学園、ねたきり老人二十人などを対象として、慰問と金品の配分を実施いたしました。

ことしもこれらの方方に少しでも明るいお正月を迎えていただくよう、あたたかい善意でよろしくご協力くださいますようお願いいたします。

内職を紹介しします

町共同作業所

家庭でできる内職を求めている方及び内職者を探し

一等には内山輝さん

国調人口懸賞の入選

昭和45年度の国勢調査人口概数は、二一、六四八人です。国勢調査人口懸賞には、多数の応募者がありましたが、的中者はなく四十八人違いで、

内山輝夫さんが一等に入選町より賞金を受けました。

入選者は次の通りです。

一等 内山輝夫

二一、六〇〇人

二等 井上新二郎

二一、五九〇人

三等 内山恵美子

二一、五八〇人

水道管に防護を

寒さがますます加わり、このために水道管が破裂して、漏水するケースが多くなってきました。

立ち上りの水道管には厚布か、わら、縄などを巻きつけ、寒さを防ぎ破裂を防止してください。なお、破裂や漏水した場合には、お近くの水道工事店へ…。

年末・年始の

お知らせ

- 小、中学校の休み
12月25日～1月7日
- 役場の休み
12月29日
- 1月3日。ごみ収集は12月30日まで。
- 賀詞交歓会
1月5日
午前10時30分
公民館ホール
- 出初式
1月7日
午前10時
二宮中学校校庭
- 成人式
1月15日
午前9時公民館ホール

郵便番号は

正しくはつきりと

ご心配と相談室

12月5日(土)	公民館	10:00～12:00
12月12日(土)	百合が丘公会堂	13:00～15:00
12月16日(水)	公民館	10:00～15:00

保健衛生だより

インフルエンザ……3才児健診……清掃関係……結核健診

◎ ジフテリア・百日咳・破傷風

- 第2期及び第3期
- 対象 第2期…昭44・1・1～6・30までに生まれな赤ちゃん。第3期…来年度小学校入学者。ただし保育園・幼稚園児を除く。

◎実施日程

12月9日 公民館 13:30～14:50
" 10日 百合が丘公会堂 "

◎ 不用犬は引取ります

- とき 12月21日(月)
- 場所と時間は次の通りです。
茶屋公会堂 10:00～10:05・吾妻神社前 10:08～10:15
中町公会堂 10:20～10:25・中里児童館 10:30～10:35
百合が丘公会堂 10:40～10:45・町役場前 10:55～11:00
〈犬は、常に飼主の手によりつないでおきましょう〉

◎ 3ヵ月児健康診断

- 対象 昭45・7・1～8・31までに生まれた赤ちゃん。
- 実施日 12月22日 公民館 13:30～14:50
- 対象となる方には、後日通知します。

◎ 年末年始の清掃について

◎ごみ収集の日程と収集地区

12月29日 一色、中里、元町、上町3、下町4、百合が丘梅沢学校通り。

12月30日 上町、中町、下町、山西方面

12月31日～1月3日まで休日です。

○し尿関係は、12月29日～1月3日まで休みです。

○29、30日のごみ収集は、午前8時からですので、時間までに出してください。またオルゴールを鳴らさないで収集する所もありますのでご注意ください。

○年末、年始は、ごみが多量にでますのでごみ収集の申込みをしていない家庭は自宅処理してください。